

| 開講年度 | 2025 | 開講学期 | 春学期 |
|-----------|--|---|---------|
| 科目コード | L00161 | 授業コード | 10063 |
| 科目名 | 民法（財産法） | 開講曜日・時限 | 水曜3限 |
| 単位数 | 2.0 | 授業形態 | 講義 |
| 担当教員名【代表】 | 後藤 英一郎 | | |
| 担当教員名 | | | |
| ユニット名 | 【2025年度入学生】一般教養科目 | | |
| 先修条件 | | | |
| C-PLAT | C | P | L O A T |
| 授業のねらい | <p>成人年齢が18歳に引き下げられ、民法では自分の意思で様々な契約ができるようになりました。その一方で、自分が行った契約に対して責任を負うのも自分自身になります。法律の知識がないままに安易に契約を交わすとトラブルに巻き込まれる可能性があります。そのために民法に関する基本的な知識を理解していきます。</p> | | |
| 授業時間外学習 | <ul style="list-style-type: none"> ・毎時の授業で行うテーマに関して、参考書などを使って予習しておく。 ・毎時の授業で行ったテーマに関して、授業で配布した資料や関連書籍を使って復習をする。 ・授業では課題を課しますが、当該課題に関する解説についてフィードバックします。 | | |
| 授業計画 | | | |
| 回 | 主 題 | 内容・授業方法・予習および時間・復習および時間・得られる成果など | |
| 1 | 権利の主体 | <p>テーマ：民法の役割とは？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民法の基本原則について理解する。(L) ・民法の大まかな構造について理解する。(L) ・民法の考え方について理解する。(L) <p>予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。</p> <p>復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。</p> | |
| 2 | 契約の有効性 | <p>テーマ：契約をするためには何が必要なの？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その気もないのに契約はできるか理解する。(L) ・だまされた場合はどうなるか理解する。(L) ・脅された場合はどうなるか理解する。(L) <p>予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。</p> <p>復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。</p> | |
| 3 | 代理 | <p>テーマ：代理人を立てると便利？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代理の制度について理解する。(L) ・代理権を濫用した場合どうなるのかについて理解する。(L) ・権利がないまま代理をした場合について理解する。(L) <p>予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。</p> <p>復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。</p> | |
| 4 | 時効 | <p>テーマ：時間がたてば自分のものになる？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時効によって消滅するものについて理解する。(L) ・時効によって取得できるものについて理解する。(L) ・時効を利用するか放棄するかについて理解する。(L) <p>予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。</p> <p>復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。</p> | |
| 5 | 物（1） | <p>テーマ：お金を払っただけではダメ？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物に関する権利の性質と効果について理解する。(L) ・物に関する権利の移転について理解する。(L) ・不動産の登記について理解する。(L) <p>予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。</p> <p>復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。</p> | |

| | | |
|----|-------|--|
| 6 | 物（2） | <p>テーマ：持っているだけでは安心できない？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・占有権について理解する。(L) ・所有権について理解する。(L) ・物を共有した場合について理解する。(L) <p>予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。</p> <p>復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。</p> |
| 7 | 物（3） | <p>テーマ：物を担保にお金を借りられる？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担保制度について理解する。(L) ・物を担保する内容について理解する。(L) ・抵当権について理解する。(L) <p>予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。</p> <p>復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。</p> |
| 8 | 債権（1） | <p>テーマ：約束を果たせなかったらどうなる？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・債務不履行について理解する。(L) ・強制的に履行されることについて理解する。(L) ・損害賠償について理解する。(L) <p>予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。</p> <p>復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。</p> |
| 9 | 債権（2） | <p>テーマ：お金を返すための様々な方法とは？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・債権譲渡について理解する。(L) ・弁済について理解する。(L) ・自分もお金を貸していた場合はどうなるか理解する。(L) <p>予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。</p> <p>復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。</p> |
| 10 | 債権（3） | <p>テーマ：自分の財産を取り戻すには？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の財産を確保する方法について理解する。(L) ・債権者代位権について理解する。(L) ・邪魔された場合について理解する。(L) <p>予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。</p> <p>復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。</p> |
| 11 | 債権（4） | <p>テーマ：安請け合いをするととんでもない結果になる？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連帯債務について理解する。(L) ・連帯保証について理解する。(L) <p>予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。</p> <p>復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。</p> |
| 12 | 契約（1） | <p>テーマ：世の中にはどのような契約があるの？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・売買する契約について理解する。(L) ・贈与する契約について理解する。(L) <p>予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。</p> <p>復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。</p> |
| 13 | 契約（2） | <p>テーマ：借りたモノは「いつか」返さなければいけない？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お金の貸し借りの契約について理解する。(L) ・家の貸し借りの契約について理解する。(L) <p>予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。</p> <p>復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。</p> |
| 14 | 契約（3） | <p>テーマ：売買だけが契約ではない？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き受けた契約について理解する。(L) ・頼まれた契約について理解する。(L) <p>予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。</p> <p>復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。</p> |
| 15 | 不法行為 | <p>テーマ：事件や事故はお金で解決できる？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オーソドックスなケースの不法行為について理解する。(L) |

| | | |
|-----------------|--|--------|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・特殊なケースの不法行為について理解する。(L) 予習：2時間（テーマに関する事前の下調べ及び関連書籍を用いた読み込み）。 復習：2時間（テーマに関する理解、課題への取り組み）。 | |
| DP / ナンバリング | ラDP3 / L1g301 医DP1 / M1g109 | |
| 授業の到達目標・学習成果 | 成年者として必要な契約に関する民法の基礎知識を身に付け、実社会や資格試験などの学びに活かせるようにする。 | |
| 成績評価の対象となる項目・配分 | | |
| | 項 目 | 配 分 |
| | 中間試験（筆記）：参照物可 | 50 % |
| | 期末試験（筆記）：参照物可 | 50 % |
| | | % |
| | | % |
| | | % |
| | | % |
| | | 計 100% |
| 上記以外の対象となる事項 | ・授業で扱ったテーマは勿論のこと、授業で扱わなかった周辺領域や、派生論点に関する内容についても率先して学んでください。 | |
| 教科書 | 最初の授業の際に紹介します。 | |
| 参考書 | 最初の授業の際に紹介します。 | |
| 授業に関する質問等の方法 | 初回授業で担当教員に確認をしてください。 | |
| 備 考 | | |